



## Qo 岡義博法律事務所報 第25号

高松市丸の内10番1号大和生命ビル4階

TEL (087) 821-1300

FAX (087) 821-1833

### 祝！阪神タイガース

ついにやってくれました。阪神タイガース18年ぶりのセリーグ優勝。それにしても長かった。1985年、パース、掛布、岡田を中心とする打力で優勝を勝ちとってから18年。この間1992年に1度惜しいときがありました。終盤まで首位を保ち、ロードへ。五分の星でも十分優勝だったのにロードで惨敗。2位に終る。18年間で惜しかったのはこの年だけ。この間最下位が10回！ファンとしては情けなくなるが、それでもファンをやめられないのがタイガースの不思議な魅力。

テレビは、優勝で大騒ぎするファンを放映するが、その中で感きわまって泣き出し、言葉にならない中年のおっさんがいた。この人が印象的でした。真のファンはそうそう軽率に騒ぐ気にはならないのです。東の巨人に対して西の阪神と言われながら、実績においては雲泥の差。近年は片方は優勝争い、もう一方は常に最下位争いという惨めな状態。それでも伝統の巨人阪神戦と呼ぶ空しい響き。春先は勢いよく飛び出し首位に立つこともあるが、必ずといっていいほど6月には失速。夏場には、もうそのシーズンは終り、野球は終りという連続。それでも阪神の応援をやめら

所長 弁護士 岡 義博

れない。悪女の深情けといわれる。このようにあまりにも長く情けないシーズンが続いた後の優勝。それで、あのおっさんは絶句し、泣き出したのです。当然です。それが真のファンというものです。おめでとう、おっちゃん。

この優勝は何と言っても星野監督のおかげです。阪神のフロントはチームが優勝しなくてもそこそこ観客は入るし、優勝して選手の年俵が上がるのも困ると考える体質と言われていた。このような甘い体質を星野監督が打ち破り、多額の資金をつぎ込んでの大型補強、選手の大幅な入れかえを断行した。負け癖がついた選手にも喝を入れ、勝つことで自信をつけさせてきた。昨シーズンから勝つことにこだわってきた姿勢が浸透し、今シーズンは選手が自信をもってプレーをしていた。意識を変えれば全てが変わるという典型を見せてもらった優勝でした。

それにしても来シーズン以降は大丈夫でしょうか。フロントも選手も今の気持ちを持ち続けていけば常に優勝争いをするチームとなるでしょうが、飽きっぽいのが阪神の体質。次の優勝はまた18年後なんていやだよー。



### 法の女神・テミス

この像は、ギリシャ神話の「法の女神」テミス (Themis ...ギリシャ語で、「掟」「習慣」「法」「正義」を意味します) を形どったものです。

右手に掲げるはかりは、公平を象徴するとともに、悪の重さをはかり、剣は力による貫徹を象徴し、目隠しは無私をあらわすものといわれています。

今回は会社の設立について。

株式会社を設立するには、発起人が必要である。まず発起人が定款を作ることになる。定款とは会社の基本組織などを定める根本的な規則である。定款には目的や称号を定めなければならない。定款で絶対に定めなければならない事項は法律で定められている。また、定款には公証人の認証が必要である。

次に発起人が株式を引き受ける事になる。但し、発起人が株式の全てを引き受ける必要はなく、他から株主を募集してもよい。この場合、株式の申込をした者に対して、株式を割り当てることになる。そして、発起人や申込者が株式の発行価格にあたる金額を払い込むことになる。株金額の払込があったかどうかは払込取扱銀行が証明書を発行することになる。

次いで、発起人は創立総会を招集し、取締役、監査役を選任することになる。そして、会社の設立登記をすることになる。

これにより、会社がスタートすることになるが、会社が不成立に終わった場合には、発起人は、会社設立に関してなした行為について連帯責任を負う事になっている。また、費用を支出していたとしたら、それは発起人の負担になるとされている。また、払込のなされていない株式があるときは発起人がその払込をする責任があるとされている。発起人の

責任は重いのである。

有限会社の設立も同様であるが、有限会社設立に当っては発起人と呼ばれる人はいない。会社を作ろうと思う者が、社員となり（従業員のことでない。株式会社でいえば株主のことである）定款を作成することになる。定款には社員の氏名が記載されることになる。そのほか定款には会社の目的や商号など法律で定められた事項を記載する必要がある。社員が出資の引受をして払込をしなければならないのは株式会社と同様である。ここでは、株式会社のように募集引受というものは考えられていない。有限会社は小規模なものだからである。従って、資本の最低額も株式会社の1000万円に対して300万円とされている。また、有限会社では社員（株主）の総数が50人を超えられないとされているのも小規模会社を想定しているからである。

有限会社では創立総会に当るものはない。定款で取締役を定めていればそれでよい。これを定めていない場合は、社員総会を開いて取締役を選任することになる。設立登記をする必要があるのは同じである。

払込のない出資があるときには、設立当時の社員（株主）や取締役に、連帯して払込責任が認められているのは、株式会社の発起人と同じである。

## エトセトラ

事務局 T・I

もろみ酢・香醋・青汁・ゴマ・ニンニク・カスピ海ヨーグルトetc・・・健康ブームに乗って試した食品、健康器具数知れず。その内3ヶ月以上続いたものはゼロ。「継続は力」と言いますが、継続できるほどの強い意志があれば、きっと日常生活においての不摂生を戒めることができ、健康食品等に頼らなくても健康な体を手に入れることができていると思うのです。意志の弱い私は、通信販売の番組を見る度「あっ！これ良さそう」と通販会社の思うつぼにはまってしま

います。

しかし、ここ数年、気付けば風邪という風邪もひかず、健康な日々を家族共々送っています。これは一体？何のおかげなのか……。いろいろ健康食品等を試しすぎて、何が効いて何が効かなかったのか、さっぱり検討もつきません（第一、効果がでるほど続けられてない）。きっと、新しい健康食品を試す度に感じる「何かコレいいかも」という思い込みが、一番効いているのかもかもしれません。「病は気から」とも言いますし……。

## 外部の方からの投稿です

### 高松 ウォッチング

最近はカードの時代。何もかもカード。私の財布の中は、お金ではなく、カードでふくれにふくらしている。(但し、管理能力の無い私はキャッシュカードは使わない)

初めてのお店にショッピングに行くとき必ずと言っていいほど「カードお持ちですか？カードをお作りしましょうか？」と言われる。

特典とか説明されて、何だか作らないと損するような気がするから、つい作ってもらう。(しかし、今だにその特典のスタンプをいっぱいのために得をしたためしがない)

そして財布は一層ふくれ、買い物のたびにカードを探す羽目になる。

### 事務局 E・O

病院の受付にもカードを出す。つい先日、病院に常備薬を買いにいった。カードを受付の箱の中に入れ、待つこと10分。

受付のお姉さんに、大きな声で呼ばれた。

「岡さーん。このカード間違ってますよー」戻されたカードは、某デパートのショッピングカード(よく似ていた)。病院の待合いは非常に暇。背中にみんなの視線を感じる。開きなおるしかない「すみませーん。これデパートのカードでしたね～」

それにしても、受付のお姉さん、もう少し小さい声で言ってくれても・・・。



## ランプの宿

能登半島の先端、日本海に臨む葎ヶ浦温泉にその宿はあります。葎ヶ浦温泉といっても宿はランプの宿1件だけ。開湯400年といわれる温泉で、昔は船で行くしかなかった秘湯といわれていた。

ランプの宿はテレビや雑誌で何度も紹介されるほど有名な宿で、1度は行ってみたい宿のベスト10に必ず入っているとされる。女性風呂（洞窟風呂）から望む日本海の夕日は有名で、何回もテレビで放映されている。

ここを訪れたのが今年の6月。レンタカーで金沢を出発し、温泉の入り口まで2時間余り。遠い。県道沿いの道ばたに「葎ヶ浦温泉入口」との看板を発見。わき道に入るが、当然舗装はしていない。田畑の中やちょっとした林を抜けて走るが温泉らしきものは全く見えない。単なる田舎の風景である。そして、林を抜けると周りが開け駐車場が見える。そこがランプの宿の駐車場であった。確かに秘湯である。ここから海へ向かって急坂を下ると、見えましたランプの宿。イメージしていたのと違い、建物はけっこう大きく広い。



別棟の部屋を予約していたが、そこは2階もあり、けっこう広い。外はすぐ日本海。但し、部屋の外に子供用のプールがあるのは少々興奮。温泉は本館にある。露天風呂もあり、女性風呂は有名な洞窟風呂。男性露天風呂は、前に日本海を臨み、背後の岩の後ろは宿への通路となっている。海を見ようとした人が岩に近づくと男性露天風呂は丸見えである。そのかわり、男性露天風呂から女性洞窟風呂が見えます（逆に、見られもします）。泉質は弱塩質で体がよくあたたまります。



食事は大変豪華でおいしく食べきれないほどです。

おかみさんが美人で評判であり、おかみさんの写っているパンフレットがある。写真は少々お若いので昔の写真ですかと尋ねると、妹ですとのお答え。しゃれたおかみさんで、旦那さんも好感の持てる人でした。1度行っておくと話のタネになると思われる宿でした。

ちなみに、宿はランプだけでなく電気が通っています。（Y.O）

## YOUNG - MAN!

事務局 H・S

動物、絶滅した動物、人気のキャラクター、レトロな家具、懐かしのヒーロー等のフィギュアがおまけに付いているお菓子やジュース。チョコレートでできたカプセルの中にそれらが入ったお菓子が流行っています。子供ではなく、大人が夢中になり、コレクターがケースごと購入したり。そこで私もいくつか買ってみました。どうやって作ったのかと思うような昭和時代の給食のセット。今にも動き出しそうな動物の精密

な色付け。夢中になる人の気持ちがかかります。

そしてメインのお菓子といえば、申し訳程度のラムネ。「お菓子のおまけ」というよりも「おまけのお菓子」と言う方がふさわしいような…。

先日、インターネットのオークションで、チョコレートのカプセル何十個分の破片だけが出品されていました。買った人がいるのかどうかは分かりませんが、そこまでしておまけが欲しいのでしょうか…。